

留学生・奨学生地域交流集会に参加してきました！

6月上旬に、日本学生支援機構(JASSO)が主催する育英友の会「平成25年度留学生・奨学生地域交流集会(対象4年生以上)」の案内をしましたところ、M4Cの岡江直樹君、専攻科A1Mの松尾優希君、朴将海君、的崎託也君の4人が参加申し込み(締切7/10)をし、8月16日(金)～8月18日(日)に、国立淡路青少年交流の家で、約60名の仲間と交流をしてきました。参加費は4800円です。以下、的崎君の感想です。(文責:国際交流委員会 赤対秀明)

留学生は韓国、中国、ベトナムなどの国籍でした。各国の自慢話や日本にきたときのカルチャーショックの話を引き新鮮でした。高専にいただけではかかわることの少ない留学生と濃い話ができて良かったです。また日本の学生もこういうイベントに参加しているだけあって、皆さん将来のビジョンがしっかりしていて刺激を受けました。高専だけでは閉鎖的な空間なので、他の大学生とかかわれる良い機会でした。また、行事もいろいろ企画されており、飯盒炊さんや天体観測、海水浴など盛りだくさんでした。この交流会は終わりましたが、また遊びに行く約束をしました。もし、この交流会に参加していなかったら家でごろごろしていただけたと思います、しかし今はみんなも頑張っているし負けてられないと思えるようになりました。当初は友達ができたら良いなという程度の気持ちでしたが、多くの交流を持つことができ人生観が変わりました。皆さんも参加されたらきっと世界が広がりますよ。



対抗ゲームの様子



集合写真